

令和8年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	13	議席 番号	20	氏名	村 瀬 旬 議員	1 / 1
発言項目		要 旨				答弁者
1	0歳児から2歳児までの保育料を市立保育園及び私立保育園ともに半額に減額することについて	<p>将来の富士宮市を担っていく子どもたちを市全体で育てていく観点から、少しでも保護者の負担を軽減し、就学時以降の教育などを身に着けるための教育費に充てていただきたいと考える。これは、子育て中の方々だけではなく、今の子どもや孫が子育ての世代になった時のことも考慮しての考えである。そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 0歳児から2歳児までの保育料にかかる全体の費用はいくらか。また、現在、保育料の支払いが生じている家庭では月々約何万円位の負担で、上限はいくらか伺う。</p> <p>(2) 富士宮市の将来を思うと子育てに対する重要な投資と思うがいかがか。</p>				市長 副市長 教育長 関係部長
2	富士宮市の小中学校児童生徒を対象に、今ある平和と幸せな日々を送れることに対する平和教育の一環として靖國神社に併設されている遊就館で、特攻隊の遺書を拝読する企画について	<p>今あるこの平和や幸せは自然に享受されていると勘違いしている子どもたちも多いのではないか。そこで家族、地域、日本そして将来の私たちのために尊い命を捧げていただいた230万人の将兵、また特攻隊の方々の御英霊に感謝の誠を捧げるとともに、平和のありがたさを実感するために、広島への被爆地派遣事業と同様に行うべきと考え、以下伺う。</p> <p>(1) 小中学生に特攻隊の方々の遺書を見たことがある児童生徒はいないと思うがいかがか。</p> <p>(2) 東京までの日帰りバス代はどれくらいの予算が必要か。</p> <p>(3) 前向きに検討される考えはあるのか伺う。</p>				市長 副市長 教育長 関係部長